

拠点形成活動 情報基盤、評価システム、国際交流

知識創造モデルとナレッジマップ

代表者：M A, Tiejū (知識科学研究科 助教)

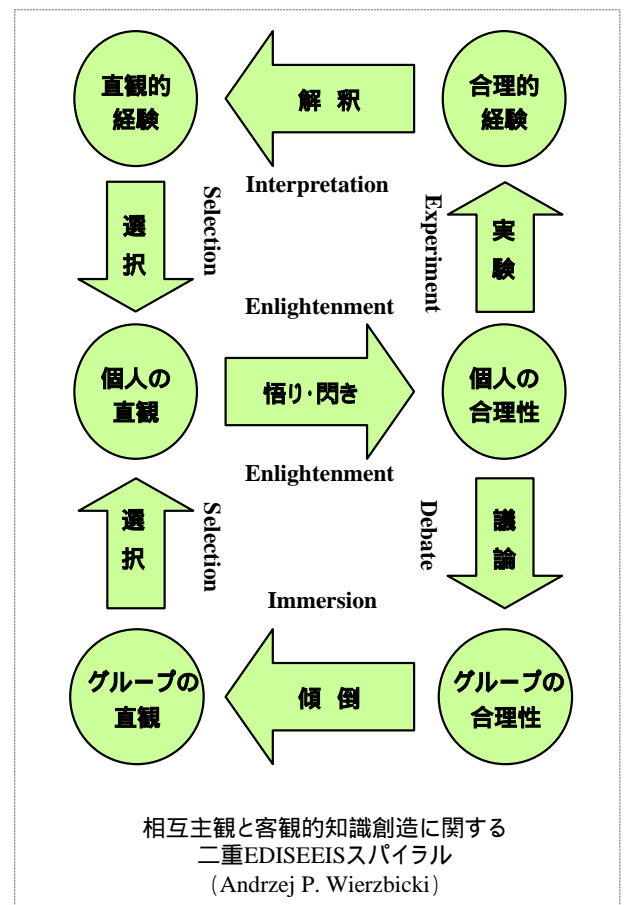
活動内容

- 科学技術創造場における知識創造モデルの開発とナレッジマップを作成する -

私たちは現在、「知識と情報文明の時代」と呼ぶことができる知識経済と情報社会の新たな時代の始まりを目撃している。この時代においては、知識創造の過程をより理解することが重要である。

哲学では、壮大な歴史的スケールにおける知識創造の「マクロ理論」を展開しているが、知識経済は現代を生きる人々にとって適切な知識創造の「マイクロ理論」を必要とする。このことから、20世紀最後の10年間には知識と技術創造における新しいマイクロ理論が哲学以外の分野から数多く提案されている。

本プロジェクトにおいては、知識創造過程のより良い理解のためのさまざまなマイクロ理論を比較検討し、科学技術創造場における知識創造モデルを開発している*。また、私たちの活動に関連の研究を行なっている大学、研究所、研究者に関する情報を含むナレッジマップを作成している。



* 参考文献して

Andrzej P. Wierzbicki and Yoshiteru Nakamori:
Creative Space - Models of Creative Processes for
the Knowledge Civilization Age. 289p., Springer, December, 2005.

研究メンバー

- | | |
|---------------|-----------------------------------|
| ZHU, Zhichang | (科学技術開発戦略センター 客員教授) |
| 菊池 智子 | (科学技術開発戦略センター ポスドク研究員) |
| TIAN, Jing | (科学技術開発戦略センター 特別研究員) |
| SONG, Haigang | (知識科学研究科 博士後期課程 R A) 2007年9月まで |
| YAN, Jie | (知識科学研究科 博士後期課程) 2007年9月まで |
| REN, Hongtao | (知識科学研究科 博士後期課程) |
| NIE, Kun | (知識科学研究科 博士後期課程 R A) 2007年10月からRA |